

平成30年度第1回

高松市美術館協議会資料

美術館美術課

目 次

平成29年度事業報告

1 高松市美術館

(1) 展覧会・貸館	2
(2) 講演会・講座等	5
(3) 芸術的催し物	12
(4) 施設の提供	13
(5) 美術資料の収集	13
(6) 美術館ボランティアの活動	14
(7) 高松市美術館サポートショップ事業	14

2 高松市塩江美術館

(1) 展覧会	16
(2) 美術講座等	17
(3) その他事業	19
(4) 美術資料の収集	20

平成30年度事業計画

1 平成30年度高松市立美術館の運営方針	22
2 高松市美術館	22
3 高松市塩江美術館	26
4 平成30年度予算	27

平成 2 9 年度事業報告

平成 29 年度事業報告

1 高松市美術館

高松市美術館の利用者数 156,907 人

(1) 展覧会・貸館

美術館主催展として特別展及び常設展を開催するとともに、貸館として一般展示室・企画展示室及び市民ギャラリーを美術団体・個人や小グループ等の利用に供した。

◎ 展覧会

開催展数：59 展(貸館を含む)

開催延日数：737 日間

入場者数：131,045 人(1 日平均 178 人)

ア 特別展

開催展数：5 展 開催日数：179 日間 入場者数：53,290 人(1 日平均 297.7 人)

展覧会名	会期	日数	入場者数 (人)	展覧会の内容
絵本のひきだし 林明子原画展 はじめてのおつかい、 こんとあき、そしてひ よこさんまで	4/15(土)～ 5/28(日)	38 日	13,594	ベストセラー絵本「はじめてのおつかい」が誕生して 40 周年、福音館書店の月刊絵本「こどものとも」が創刊 60 周年を迎える節目を記念して、宮城県美術館が所蔵する絵本作家・林明子の貴重な原画約 150 点に加えて、物語絵本とはひと味違う「赤ちゃん絵本」や「魔女の宅急便」に寄せた挿絵原画も展示。また読書コーナーも用意し、子どもから大人まで楽しめる絵本展を構成するほか、「こどもアートスペース」では展示とリンクさせた活動を展開した。
蜷川実花展	7/7(金)～ 8/27(日)	46 日	27,863	鮮烈な極彩色の写真で知られる蜷川実花。「蜷川カラー」と呼ばれるその色とともに、アイドルやモデル、花々の輝きを捉えた作品が人気を博す一方、彼女は華やかさや幸福と隣り合わせにある歪みや澱み、衰退の影や死の気配さえも写り込む作品を制作してきた。約 7 年ぶりの大規模な回顧展では、2010 年以降の新しい作品・シリーズで構成し、彼女の仕事を総括して紹介した。
没後 45 年 鏑木清方展	9/9(土)～ 10/15(日)	32 日	6,545	明治から昭和にかけて日本画界で美人画の巨匠と謳われた鏑木清方(1878-1972)。その没後 45 年に当たり、挿絵画家として出発し、やがて本画制作に向かって、懐かしい市井の風俗を描き続けた鏑木の画業を回顧。京都の上村松園とも比較される鏑木の美人画の数々と共に卓上芸術含め、約 80 点で紹介した。 また 10/8(日)は和装プレミアムデーとし、和装での来館者 124 人が無料で入場した。

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.06/ 物語る物質	10/22(日)～11/26(日)	31日	2,712	瀬戸内国際芸術祭開催の2010年に、本格開催した「Vol.01」に始まり、今回の「Vol.06」では、物質を新しい視点のもとで使用し、ユニークな世界を切り拓く6人の作家(小野耕石、亀井洋一郎、橋本雅也、南条嘉毅、須賀悠介、高本敦基)を紹介した。
高松市美術館コレクション+(プラス) 木村忠太とこぼれる光のなかで	2/17(土)～3/25(日)	32日	2,576	高松出身の画家・木村忠太(1917-87)は、1953年に渡仏すると、自らを「魂の印象派」と呼び、絵画で光を探求した。木村生誕100年及び没後30年を記念し、当館のコレクションから、木村はじめ「光」をモチーフにした作品を約100点を厳選し、現代を生きる美術家たちの「光をめぐる冒険」を紹介した。 +(プラス)の部分で、曾谷朝絵の映像インスタレーション、近藤亜樹の映画上映、藏本秀彦の絵画インスタレーション等が特別展示された。
		179日	53,290	

イ 常設展

開催展数：4展 開催日数：286日間 入場者数：26,914人(1日平均 94.1人)

展覧会名	会 期	日 数	入場者数(人)	展 覧 会 の 内 容
第1期	4/11(火)～6/25(日)	66日	4,011	常設1 Inspired—アイデアの源泉、イメージの継承 常設2 蒔醬の世界
第2期	6/30(金)～9/24(日)	76日	14,699	常設1 見るということ—ゼロ年代の写真と映像 常設2 讃岐漆芸のいきものたち
第3期	9/28(木)～12/24(日)	76日	4,372	常設1 日常 常設2 Night—潜む世界
第4期	H30年 1/5(金)～3/25(日)	68日	3,832	常設1 かわいい?カワイイ?KAWAII? 常設2 愛でたい! 讃岐漆芸の食べもの ※3/7～3/25の期間は、常設展示室1において「第35回日本伝統漆芸展」を開催。(1,554人)
		286日	26,914	

ウ 貸 館

(ア) 一般展示室・企画展示室

開催展数16展 開催日数69日間 入場者数25,486人(1日平均 369.4人)

展 覧 会 名	会 期	日数	入場者数(人)	展 覧 会 の 内 容
第9回一榮書道展	6/2～6/4	3日	509	同会会員の書の作品
第27回由源香川書展	6/9～6/11	3日	1,479	同会会員の書の作品

第 29 回道香社書作展	6/16～6/18	3 日	783	同会会員の書の作品
第 76 回創元展香川巡回展	6/20～6/25	6 日	1,572	同会会員の油彩画等の作品
第 56 回日本現代工芸美術展高松巡回展	12/2～12/7	5 日	747	同会会員の工芸作品
香川県美術家協会創立 50 周年記念展	12/12～12/17	6 日	2,121	同会会員の絵画作品等
第 14 回香川県小・中学校総合文化祭展覧会	12/21～12/24	4 日	4,984	県内小・中学校児童、生徒の作品
平成 29 年度高松市教育文化祭展覧会	12/21～12/24	4 日	5,287	市内小・中学校児童、生徒の作品
第 47 回高校書道教員作品展	1/5～1/8	4 日	848	同会会員の書の作品
第 15 回讃岐入木会展	1/5～1/8	4 日	948	同会会員の書の作品
第 34 回香川県高等学校総合文化祭展覧会・美術・工芸展	1/11～1/14	4 日	751	県内高校生の美術・工芸作品展示
第 34 回香川県高等学校総合文化祭展覧会・書道作品展	1/11～1/14	4 日	711	県内高校生の書の作品展示
第 52 回日本墨彩画院展	1/19～1/24	5 日	800	同会会員の墨彩画作品
第 44 回毎日書道学会展	1/26～1/28	3 日	795	同会会員の書の作品
第 7 回香川県写真家展	1/30～2/4	6 日	1,086	同会会員の写真作品
第 59 回墨華書道展	2/8～2/12	5 日	2,065	同会会員の書の作品
		69 日	25,486	

(イ) 市民ギャラリー

開催展数 34 展 開催日数 203 日間 入場者数 25,355 人(1 日平均 124.9 人)

(2) 講演会・講座等

主催特別展の開催に併せて、展示のテーマに沿った記念講演会やトーク等を開催した。また、小学生を対象とした「子どものアトリエ」や各種ワークショップ等を開催した。

ア 記念講演会等

開催日	講師・出演者	内 容	参加者数(人)
4/15(土)	鈴木潤(子どもの本専門店 メリーゴーランド京都店長)	絵本の中の宝物	63
7/7(金)	蜷川実花(写真家) 小山登美夫(ギャラリスト)	蜷川実花×小山登美夫トークショー	180
7/8(土)	建畠哲(美術評論家・詩人) 篠原資明(当館館長)	日本の80年代美術をめぐって	82
9/9(土)	島田康寛(美術史家)	鏑木清方の生涯とその作品	96
10/8(日)	福江成美 (菊池寛記念館学芸員) 石田智子(当館学芸員)	文学と美術の邂逅—鏑木清方、泉鏡花、 菊池寛を中心に	80
10/15(日)	今西彩子(鎌倉市鏑木清方記念美術館学芸員)	鏑木清方の美人画	83
10/22(日)	小野耕石、亀井洋一郎、橋本雅也、 南条嘉毅、須賀悠介、高本敦基(美術家)	「アニュアル vol.06」出品作家による アーティスト・トーク	23
11/23(木・祝)	やなぎみわ(美術家・演出家) 東善之(京都工芸繊維大学大学院助教)	やなぎみわ×東善之 対談 「動き回る小型劇場の夢 モバイル・シアター・プロジェクトについて」	70
2/17(土)	曾谷朝絵、藏本秀彦(美術家)	「コレクション+(プラス)」出品作家 によるアーティスト・トーク	50
3/31(土)	三輪眞弘(作曲家)	三輪眞弘講演会 「音楽がうまれるところ」	60
参加延べ人数			787

イ 館長講座「まぶさび教室」

開催日	講師	テーマ	内 容	参加者数(人)
5/13(土)	篠原資明 (当館館長)	シーズン2 「風流アート 談義」	イヴ・クラインと地中海の空	58
6/10(土)			花—生け花と花粉	49
7/8(土)			星—額の星と瞳の星	48
9/16(土)			バラ—『バラの名前』と『ベルサイユのバラ』	31

10/14(土)			月一桂離宮と現代	48
11/11(土)		シーズン3 「ようこそア ート密蔵ランド へ」	スーパーアーティスト 空海	60
12/9(土)			明恵と日本アヴァンギャルド	66
1/13(土)			岡本太郎と縄文	65
2/10(土)			河原温と時間	41
3/10(土)			内藤礼の世界	64
参加延べ人数				530

ウ ギャラリートーク

(ア) 特別展

展覧会名	トーカー	開催回数(回)	参加者数(人)
絵本のひきだし 林明子原画展	担当学芸員	1	37
蜷川実花展	担当学芸員	2	77
没後 45 年 鏑木清方展	担当学芸員	2	105
高松コンテンポラリーアート・ アニュアル vol.06	担当学芸員	2	51
高松市美術館コレクション+(プラス)	担当学芸員	2	35
合 計		9	305

(イ) 常設展

展覧会名	開催日	トーカー	参加者数(人)
常設 1 期	6/3(土)	担当学芸員	17
常設 2 期	9/2(土)	担当学芸員	13
常設 3 期	11/4(土)	担当学芸員	16
常設 4 期	3/3(土)	担当学芸員	22
第 35 回 日本伝統漆芸展	3/11(日)	石原雅員(漆芸家)	17
	3/18(日)	松原弘明(漆芸家)	14
合 計			99

エ ワークショップ

開催月日	講師	内容	対象	場所	参加者数(人)
5/4(木)	橘美貴 (当館学芸員)	高松丸亀町商店街振興組合連携事業	3歳～小学2年生	高松丸亀町商店街	18
9/23(土)	中井由希子 (染色家)	ロウケツ染めで世界にたった一つのハンカチを作ろう	小学生～大人	3階講座室	15
9/30(土)	高本敦基(美術家・出品作家)	公開制作：高松☆群像プロジェクト	小学生	中2階ロビー	21
10/22(日)	南条嘉毅(美術家・出品作家)	土で絵を描こう！	3歳～小学生 (未就学児は保護者同伴)	3階講座室	13
11/26(日)	亀井洋一郎(美術家・出品作家)	つぶすかたち-レリーフをつくろう！	小学生～大人	3階講座室	12
1/28(日)	平川めぐみ(衣装デザイナー)	ヘンテコファッションショー	未就学児～小学生 中学生～大人	3階講座室 中2階ロビー (ファッションショー)	21
2/17(土)	曾谷朝絵(美術家・出品作家)	MIZUNOWA ミズノワから花開くヒトノワ	未就学児～大人	中2階ロビー	23
3/21(水・祝)	藏本秀彦(美術家・出品作家)	木漏れ日の飛び出すカードを作ろう	小学生以上	3階講座室	13
3/24(土)	とんぼせんせい (イラストレーター)	お面をつくってみよう	未就学児～小学生	中2階ロビー	9
参加延べ人数					145

オ 子どものアトリエ

開催月日	講師	テーマ	対象	場所	参加者数(人)
7/21(金) 7/23(日)	さとうゆうじ (彫刻家) さとうゆき (布作家)	サカナ型彫刻を作ろう！	小学生～中学生	中2階 こども+(プラス)	38
7/21(金) 7/23(日)	森かおり (美術家・アートセラピスト)	① アートボックス・水の中森の中 ② アートボックス・影の世界	未就学児～中学生	中2階展示ロビー	44
12/2(土)	さとうゆき (布作家)	ハッピークリスマス☆アドベントカレンダーをつくろう！	未就学児～小学6年生(※未就学児～小学3年生は、中学生以上の方)	中2階展示ロビー	29 (15組)

			とペアで参加)		
12/3(日)	樫本美千子 (芸術士) 池田早智 (日本画家)	日本画絵の具を使っ てみよう！	小学生以上	3階講座室	14
3/24(土)	松尾由美 (芸術士)	色であそぼう！	未就学児～小学 生	3階講座室	19
参加延べ人数					144

カ アートで遊ぼう！

	開催月日	講師	内容	場所	参加者数 (人)
前期	4/29(土)	当館学芸員ほか	絵本のひきだし 林明子原 画展	3階講座室	20
	6/17(土)	当館学芸員ほか	第1期常設展	中2階こども+(プ ラス)	8
	7/15(土)	当館学芸員ほか	蛭川実花展	中2階こども+(プ ラス)	12
後期	2/3(土)	当館学芸員ほか	第4期常設展	3階講座室	3
	3/3(土)	当館学芸員ほか	高松市美術館コレクション +(プラス)	3階講座室	10
参加延べ人数					53

キ ふらっとアート

子どもを始め、来館者が気軽にアートを楽しむことのできる空間として、リニューアルにより中2階に新設された「こども+(プラス)(こどもアートスペース)」において、アートプログラムを開催。

毎週木・土曜日 12:00~16:00 延べ1,303人参加

内 容
くるくるまわる風見どり
くじびき！つくるんアート
水族館に大変身！？海の生き物をつくろう！
マンガの道具を使ってみよう！／つくるんアート！ハロウィンおばけ
水ねんどであそぼう！／つくるんアート！ゆきだるまつくろう♪
つくるんアート！紙工作ピザを作ろう／油絵の具を使ってみよう！

ク 出前講座

開催日	講師	内容	開催場所	参加者数(人)
7/17(月)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	高松市立古高松小学校	14
7/24(月)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	木太天満宮社務所	15
8/22(火)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	114 プレミアムサロン 3階	12
8/25(金)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	横内自治会集会場	18
11/11(土)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	古高松地区社会福祉協議会	50
11/17(金)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	高松保育園本堂	10
1/6(土)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	かがわりハビリテーション福祉センター	15
2/3(土)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	高松市美術館 (1/6の活動と連携)	11
3/29(木)	当館学芸員ほか	アートで遊ぼう！	パワーシティ屋島店	1
参加延べ人数				146

ケ 美術館学習等

サンクリスタル学習等と連携させた美術館での鑑賞・施設学習を実施した。

サンクリスタル学習参加校のうちで、引き続き美術館での学習を希望する小学校を受け入れ(サンクリスタル高松-美術館間の交通費を負担)、展覧会の団体鑑賞や施設見学、アートゲームなどの活動を行った。

7月11日から1月23日まで、参加校：8小学校 延べ人数：644人(引率者を含む)

(参考：サンクリスタル学習以外の美術館学習 参加校45校、延べ1,107人)

コ 学校との連携事業

開催日	出席者	内容	開催場所	参加者数(人)
5/4(木・祝)	高松市立紫雲中学校美術部 香川大学教育学部附属高松 中学校美術部	中学生プロジェクト 「宝物をみつけよう！」 特別展に関連したワークショップを 企画、実施した。 ①きょうはびじゅつのひ！(香川大学 教育学部附属高松中学校美術部) ②相棒とわたしのじこしょうかい(高 松市立紫雲中学校美術部) ③ねん土でザッブーン！(高松市立 紫雲中学校美術部)	1階エント ランスホー ル	196

5/4(木・祝) 5/13(土) 5/20(土)	高松市立紫雲中学校美術部 香川大学教育学部附属高松 中学校美術部	中学生プロジェクト 「はじめての美術館たんけん！」 輪にしたロープの中に入って、電車ご っこのように展示室を案内した。案内 役、ロープの装飾は中学生が考え、制 作した。	2階展示室	21
7/28(金)	香川県中学校教育研究会 高松支部美術部会 夏季研究会	毛利直子(当館学芸員)や川浪千鶴(高 知県立美術館学芸員)を講師に中学校 美術教諭の研修会。生誕100年・没後 30年の画家・木村忠太(高松市出身)の 作品変遷等についてのレクチャーな ど。	高松市立高 松第一中学 校	40
参加延べ人数				257

サ おはなし会

開催日	話者	開催場所	参加者数(人)
4/15(土) 4/29(土・祝) 5/13(土) 5/27(土)	高松本とおはなしの部屋	中2階こども+(プラス)	243

シ 美術館の日

「美術館の日」(8月第1土曜日8月5日)に、展示会の観覧料を無料としたほか、「ふらっとアート」など、市民が気軽に美術館を訪れて楽しめる催しを開催した。

特別展観覧者 2,753人、展示室での鑑賞を促す鑑賞カード利用者 541人、ふらっとアート参加者 324人、花火の迷路参加者 361人などの来館者があった。

ス 博物館実習・インターンシップ・職場体験等

博物館実習の実施については、成安造形大学ほか11大学から博物館実習生12名を受け入れた(8/1～8/6)。また、インターンシップ実習生6名(8/14～9/15)、香川県立三木高等学校インターンシップ2名(7/21～7/23)、高松短期大学の学生ボランティア8名(6/24～10/22)をそれぞれ受け入れた。

中学生の職場体験としては、高松市立龍雲中学校ほか8校から延26名の中学生を受け入れた。(9月～平成30年1月)

セ 美術館友の会イベント

内容	開催日	行事名	講師・出演者等	関連する展覧会	参加者数(人)
友の会 スペシャル イベント	5/7(日)	世界の子どもと本 全国巡回講演会 「読書は喜び」	小林豊(絵本作家)	絵本のひきだし 林明子原画展	36
	7/7(金)	小山登美夫スペシ アルトーク「現代ア ートの魅力～ギャラ リーの視点から～」	小山登美夫 (小山登美夫ギャ ラリーギャラリスト)	蜷川実花展	70

	10/15(日)	「はじめての日本画」 ワークショップ	今西彩子 (鎌倉市鏑木清方記念美術館学芸員)	没後45年 鏑木清方展	13
	10/22(日)	橋本雅也トークショー	橋本雅也(右記出品作家)	高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.06	18
	3/24(土)	藏本秀彦トーク	藏本秀彦(右記出品作家)	高松市美術館コレクション+(プラス)	23
友の会美術鑑賞旅行	11/8(水)	京都アート紀行(京都国立博物館、河井寛次郎記念館)			29
	2/25(日)	徳島アート紀行(大塚国際美術館、藍住町立藍住歴史館 藍の館ほか)			35
参加延べ人数					224

(3) 芸術的催し物

ア ミニコンサート等

特別展会期中に、県内演奏家等によるミニコンサート等を開催した。

内 容	開催日	行 事 名	監修・出演等	関連する展覧会	入場者数(人)
ミニ コンサート	5/27(土)	子どものためのミニコンサート みて、きいて、たのしもう！	みゅーじっく すぺーす・コ モド	絵本のひきだし 林明子原画展	182
	8/12(土)	Wind Ensemble — featuring the music in Mika's Promotion Videos ～蜷川実花・PV 作品より～	香川大学ウィ ンド・アンサ ンプル	蜷川実花展	173
	10/14(土)	美人画に想いを寄せて	石原崇子 砂山佳美 大山まゆみ	没後 45 年 鏑木清方展	155
	11/18(土)	生々流転 —物語る音—	大久保かおり 小林遼香 中村菜摘	高松コンテンポ ラリーアート・ アニユアル vol. 06	71
	3/17(土)	ボンジュール 音の世界	加島華奈子 近藤杏紗	高松市美術館コ レクション+ (プラス)	83
参加延べ人数					664

イ 美術館友の会との共催によるエントランスホール催し

内 容	開催日	行 事 名	主 催	入場者数(人)
友の会ふれあい コンサート	9/2(土)	オータムナイト vol.02	高松市美術館 友の会	196
	1/27(土)	Waiting for spring	高松市美術館 友の会	129
参加延べ人数				325

(4) 施設の提供

美術館の講堂を講演会・コンサート等の会場に、講座室を創作活動の場として利用に供した。また、美術図書コーナー、こども+(こどもアートスペース)を一般利用者に開放した。(※有人開室日のみ)

施設名	利用回数等	利用人数
講堂	66回	3,619人
講座室	778回	8,168人
美術図書コーナー	259日	4,530人
こども+(こどもアートスペース)	※125日	※1,303人

(5) 美術資料の収集

ア 収集の方針

収集対象を香川の美術と戦後の美術に大きく分け、香川の美術では伝統的な漆工と金工に重点を置いて収集し、戦後の美術としては、油彩画と彫刻を収集することとし、国内作家については、1945年以降の現代美術に的を絞り、外国作家は日本の戦後美術史の流れに多大な影響を与えた20世紀初頭から現代に至る作品を版画で系統的に収集する。

イ 美術資料等の収集

美術品の取得方針に基づき、当館に収蔵する美術品を計画的・系統的に購入したほか、寄贈による美術品の収集に努める。また、二次資料として美術図書及び映像資料を継続的に収集する。

(美術品)

(単位 点)

区分	洋画	日本画	彫刻	工芸	書	計	
平成29年度購入	3	—	4	2	—	9	
平成29年度寄贈	—	—	1	—	—	1	
平成29年度合計	3	—	5	2	—	10	
累計	780	46	256	525	16	1,623	
内訳	購入	634	24	227	392	12	1,289
	寄贈	146	22	29	133	4	334

(図書)

(単位 冊)

区分	購入	寄贈	除籍	計	累計
美術図書	337	438	—	775	31,763
展覧会図録	40	530	—	570	18,151
合計	377	968	—	1,345	49,914

■新規収蔵作品

区分	種 別	作 品 名 (制作年)	作 家 名
購入	平面(油彩)	信濃川(2012)	南条嘉毅
		羅城門(2017)	南条嘉毅
	平面(版画)	Hundred Layers of Colors(2016)	小野耕石
	立体(彫刻)	Inducer. 03(2016)	小野耕石
	立体(彫刻)	モウソウチク(2014)	橋本雅也
	立体(彫刻)	ダッチアイリス(2016)	橋本雅也
	立体(陶芸)	雄鳥(2005)	稲崎栄利子
	工芸(漆芸)	蒟醬箱 水烟る(1987)	山下義人
	工芸(金工)	漆 彩色銀 洋酒盃(昭和初期)	北原千鹿
寄贈	立体(彫刻)	徒花(2013)	小野耕石

(6) 美術館ボランティアの活動

ア 美術館ボランティア

市民の美術活動の支援と展覧会観覧者の利便を図るため、美術館ボランティア c i v i (シヴィ)を設置し、平成 11 年度から活動を行っている(29 年度登録者数 17 人)。29 年度は、特別展のギャラリートークのほか「しびのーと」Vol. 35~36 の発行、ワークショップのアシスタントなどの活動を行った。

イ ギャラリートーク

特別展	トーカー	開催回数(回)	参加者数(人)
蜷川実花展	美術館ボランティア	18	435
没後 45 年 齋藤清方展	美術館ボランティア	16	432
高松コンテンポラリーアート・ アニュアル vol. 06	美術館ボランティア	14	207
高松市美術館コレクション+(プラス)	美術館ボランティア	14	215
合 計		62	1,289

(7) 高松市美術館サポートショップ事業

会期中の特別展チケットの半券、又は有効期間中の定期観覧券(年間パスポート)を提示すると、参加店舗(145 店舗)で割引などの特典を受けることができる高松市美術館サポートショップ事業を実施し

た。

また、平成 25 年度からは、各サポートショップに「高松市美術館サポートショップ利用者割引券」を設置し、サポートショップ利用のお客様がその割引券を美術館に持参すると特別展観覧料が割引になる相互割引制度を導入している。

2 高松市塩江美術館

高松市塩江美術館の利用者数 12,469人

(1) 展覧会

開催展数 10展(内訳/企画7展・常設3展)

開催延日数 567日間

入場者延数 11,842人(1日平均20.8人)

主催展一覧

ア 企画展 開催展数：7展 開催日数：270日間 入場者数：5,827人(1日平均 21.6人)

展覧会名		会期	日数	入場者数(人)	展覧会の内容
1	春色—DIARY—展	※3/4(土)～ 4/9(日)	8日	131	香川県出身の作家が描いたやわらかく、晴れやかで、すがすがしい「春」を連想させる作品を館蔵コレクションから紹介。
2	かがわ・山なみ芸術祭連携企画 —時と共に/AGAIN 井本英樹 ひび びびび展	4/18(土)～ 5/28(日)	36日	1,469	坂出市を拠点に美術教育活動を展開する井本英樹。日常の何気ない出来事を独自の視点とユーモアを交えて描いた作品など約 380 点を紹介。
3	—やさしい時間— 豊田泰弘展	6/3(土)～ 7/17(月・祝)	39日	929	愛媛県在住で、人々が日常の中でふと目にする車、食べ物などをモチーフに、懐かしく遠い記憶を呼び起させるような作品 67 点を紹介。
4	塩江美術館コレクション展 —十人十色、色を楽しむ—	7/22(土)～ 9/3(日)	38日	937	当館コレクションから県出身の川島猛や四宮金一、小林正六など現代作家による色使いや色彩という視点から美術作品における色の魅力を探る。作品約 30 点を紹介。
5	第 31 回 思可牟展	9/12(火)～ 10/22(日)	36日	824	美術グループ「思可牟」は、香川県出身者で、京都市立芸術大学の卒業生で結成。グループ結成 31 年目を迎えて様々なジャンルで、制作された作品を一堂に紹介。
6	～天使からの系譜～ 所幸則展—うさぎガールと黒縁眼鏡—	10/31(火)～ 12/10(日)	36日	537	香川県出身で世界的に活躍する写真家 所幸則。写真集『うさぎガールと黒縁眼鏡』の出版を記念して開催。“時間軸”をテーマにし、地元高松の見慣れた風景と少女(娘)を撮影した作品を中心に紹介。
7	—道を往く—展 ～歩く向こうに～	12/16(土)～ 2/4(日)	39日	455	当館コレクションの中から、「道」を描いた作品に注目。鑑賞者がそこに描かれた道の先に何かの物語を連想して鑑賞できる作品を紹介。
8	塩江物語展	2/10(土)～ 3/25(日)	38日	545	安原文化の郷保存会が運営する塩江歴史資料館所蔵の資料や当館のコレクションの中から、塩江の歴史や文化を絵画や写真など残された記録約 100 点を紹介。

※前年度開催(日数区切り)

イ 常設展 (3期) 開催日数：297日間 入場者数：6,015人 (1日平均 20.3人)

美術館の所蔵品のうち、テーマを設定して年間3回の入れ替えで展示する。

展覧会名	会 期	日数	入場者数(人)	展 覧 会 の 内 容
平成 28 年度 第Ⅲ期 光とその表現	※12/23(金)～ 4/16(日)	14 日	239	作品の中に現れる物理的な光だけにとどまらず、そこに込められた希望や輝く存在感を描いた作品に注目。当館コレクションから 20 点を紹介。
平成 29 年度 第Ⅰ期 江戸健／色彩のシンフォニー	4/22(土)～ 8/6(日)	92 日	2,892	平成 28 年度新収蔵品から香川で精力的に活動されていた江戸健の作品約 20 点を紹介。
平成 29 年度 第Ⅱ期 耳をすませば	8/11(金・祝) ～12/17(日)	111 日	1,912	鑑賞者が作品と対峙するとき、そこに描かれた人々や風景の中の光や風の動き、時間の流れを感じとれる作品 29 点を紹介。
平成 29 年度 第Ⅲ期 青と黒、ときどき赤 —単色の魅力—	※12/23(土・祝) ～4/15(日)	80 日	972	当館コレクションの中から、単色のみで表現された作品や色数少なく表現された作品のもつ魅力に注目して約 20 点を紹介。

※前年度開催分(日数区切り)又は、次年度まで開催分(日数区切り)

(2) 美術講座等

平成 29 年度では、陶芸教室、風鈴作り教室、ワークショップ等の講座を開催した。

ア ワークショップ等

タイトル	開催日	講 師	内 容	参加者数(人)
塩江アートプロジェクト フラワーアート in 塩江 2017	4/27(金)	井本英樹(美術家)	地元小学校と連携してチューリップの花びらを使って美術館の庭園に花絵を制作。(展示期間 4/27-5/5)	30
企画展関連ワークショップ こいのぼりを作ろう!	4/30(日)	井本英樹(美術家)	端午の節句にあわせて紙粘土を使ってこいのぼりを制作	9
常設展関連ワークショップ 器にデザインしよう!	5/7(日)	美術館職員	和紙染めなどの技法を使って3種類の器に絵付けをデザイン。	9
アーティストレクチャー	6/24(土)	豊田泰弘(美術家)	企画展「豊田泰弘展」作家による作品解説。	11
企画展関連ワークショップ あなたの分身が美術館に出現!	9/17(日)	平野年紀(美術家) ほか出品作家	あなた自身の身体をモチーフにして等身大のヒトガタを制作。	(台風接近のため中止)
企画展関連ワークショップ コンテンポラリーダンス & ワークショップ	9/24(日)	木村久美子 (舞踊家)	見て、触れて感じて。身体の内から湧き上がる心のおもむくままの創作ダンスを体験。	17

アーティストトーク	9/24(日)	平野年紀(美術家) 大川原誠人(染色家) 堀りつ子(美術家) 後藤健吉(漆芸家) 井上順子(日本画家) 西山寛(美術家) 貴志博子(陶芸家)	企画展「思可牟展」出品作家による作品解説。	18
企画展関連ワークショップ 日常にあるもの変身作戦!	10/15(日)	平野年紀(美術家) 大川原誠人(染色家) 井上順子(日本画家) 西山寛(美術家) 貴志勉、貴志博子(陶芸家) 堀りつ子(美術家)	石ころ・木片などにビー玉・スパンコールなどを貼り付け、表面を変化させて不思議なオブジェを制作。	6
アーティストレクチャー	11/5(日)	所幸則(写真家)	企画展「所幸則展」作家による作品解説。	17
企画展関連トークイベント	11/19(日)	所幸則(写真家) 杉山武毅(フォトディレクター)	フォトディレクターと写真家による写真トーク。	21
常設展関連ワークショップ タマゴと精霊の不思議なオーナメント	11/26(日)	長野由美(美術家)	タマゴの殻を使ったクリスマスに飾れるオーナメントを制作。	6
参加延べ人数				144

イ 陶芸教室

タイトル	開催日	講師	内容	受講者数(人)
風鈴づくり教室	7/22(土) 7/23(日)	貴志勉(陶芸家)	陶土を使ったオリジナルの風鈴を制作。	延べ 38 (22日 18) (23日 20)
陶芸教室	9/9(土) 9/16(土) 9/23(土) 9/30(土) 10/7(土) 10/21(土)	田淵太郎(陶芸家)	全6回の日程で受講者を募り、基礎コースと経験者コースに分かれて陶芸作品を制作。	延べ 96 (各 16)
参加延べ人数				134

ウ 芸術的催し物

コンサートなど他分野におけるアートイベントを開催。

タイトル	開催日	出演	内 容	入場者数 (人)
愉快的音楽イベント ひび びびび 音楽と語り	4/29(土)	鶴岡雅子 大森美帆 浜野光男 (演奏) 前田聡子 (朗読) 三好真理 (アシス タント)	展覧会関連イベントとして、 ジャズとおはなしによる展 示作品とのコラボレーショ ンコンサートを開催。	73

(3) その他事業

ア 貸館事業

企画展示室・ホールを一般の方々に貸出。(29年度は、実績なし)

イ 出前講座

7月14日(金)塩江中学校にて、「美術館の仕事」をテーマに講座を開催。(中学2年生28名)

ウ 博物館実習・インターンシップ・職場体験等

8月30日、31日(2日間)、中学生の職場体験の受け入れを実施。(塩江中学生2名)

エ 美術館の日 【8月5日(土)】

高松市美術館が、昭和63年8月6日に開館したことに由来。平成21年度から8月の第1土曜日を『美術館の日』と定め、美術館の観覧料免除や親子で楽しめるイベントなどを実施して、市民の皆様が美術館で一日有意義に過ごしていただけることを趣旨として開催。

(ア) 入館者数及び参加者 246人

(イ) 無料ワークショップ(子供から大人まで対象)

行事名	内 容
風のアートモビールをつくろう！	花びらや色用紙などをラミネートして、モビールを制作。
ミストスプレーマジック	色絵具の入った霧吹きを紙に吹き付けて、作品を制作。

(4) 美術資料の収集

ア 収集の方針

- (ア) 香川県出身で県内外にゆかりのある作家の作品
- (イ) 塩江にゆかりのある作家の作品
- (ウ) 塩江に関する資料等

イ 美術資料等の収集

美術品の取得方針に基づき、当館に収蔵する美術品を計画的・系統的に購入・寄贈などにより美術品の収集に努める。

(単位 点)

区 分		洋画等	日本画	彫 刻	工 芸	書	その他	計
平成 29 年度 取得作品	購入	—	—	2	—	—	—	2
	寄贈	—	—	—	—	—	2	2
累 計		665	7	12	13	119	453	1,269
内 訳	購入	46	—	6	7	—	1	60
	寄贈	619	7	6	6	119	452	1,209

※その他(写真・熊野俊一資料・藤澤東峯関連書籍・芸術祭作品)

■新規収蔵作品

区分	種 別	作 品 名 (制作年)	作 家 名
購入	立体・彫刻	エリア (2004)	山端篤史
		生活圏 (2010)	中井弘二郎
寄贈	平面・写真	December30 2014 14:17:14@A Velocity of83.33333333m/s (2014)	所幸則
		January 8 2015 14:45:20@A Velocity of 83.33333333m/s (2015)	

平成30年度事業計画

平成30年度事業計画

1 平成30年度高松市立美術館の運営方針

「高松市立美術館運営方針」に基づき、「創造都市高松の文化芸術の拠点として、市民に必要とされ、かつ、市民を始め、国内外の人々に親しまれ創造性あふれる美術館」を目指し、「高松市の美術館としての独自性や創造性を生かしつつ効率的な運営」を進めていく。

<高松市美術館>

平成28年3月のリニューアルオープン以降、展覧会来館者数や貸館等の施設利用者数も増加しており、引き続き、内外の優れた美術作品の展覧会の充実、系統的な美術品の収集を進めるとともに、ワークショップや講座等、子どもたちが豊かな感性を育むことができる教育普及事業の充実に取り組んでいく。また、中心商店街に近接した都市型美術館という立地条件を生かし、地域との連携の強化により、まちづくりと一体となった取組を進め、都市機能の向上に寄与する美術館を目指していく。開館30周年の今年度は、市民に広く開かれた美術館となるべく、記念特別展5展ほか、「原田マハ記念講演会」始めコンサートや商店街との連携事業の開催、そして収蔵品図録Vを刊行する。

<高松市塩江美術館>

塩江温泉を有する山あいの豊かな自然に恵まれた環境に立地する美術館という地域特性を生かした、芸術・文化を楽しむ空間作りを目指し、展覧会の充実や地域に根ざした取組を進めていく。

また、本年度は、建物及び設備の老朽化・機器の更新(築24年経過)のため改修工事を実施する。

2 高松市美術館

(1) 展覧会・貸館

ア 特別展

展覧会名	会期	日数	内容
京都市美術館名品展 京の美人画100年の系譜	4/21(土)～ 6/3(日)	38日	京都市美術館の名品の中から、明治・大正・昭和にかけて描かれた女性像に着目して、上村松園、菊池契月、土田麦僊、前田青邨など約70点を紹介。京都画壇の日本画にみられる女性表現の変遷を概観する。普遍的な女性像から自立したモダンな女性まで、明治以降、描かれる女性の姿も社会の変容とともに多様化を見せる。
高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.07 つながりかえる夏	7/27(金)～ 9/2(日)	33日	年に一度の現代アートのグループ展「高松コンテンポラリーアート・アニュアル」。2009年よりスタートし、8回目の開催となる今回のテーマは「つながりかえる夏」。4人の作家(藤浩志・千葉尚実・下道基行・山城大督)による複数の回路で美術(館)を多方面に“つなげ”“ひらき”“ふりかえ”る。
音丸耕堂展 —華麗なる彫漆世界	9/15(土)～ 10/21(日)	32日	高松市出身の音丸耕堂(1898～1997)は、玉椿象谷ら先人の優れた技術を継承するとともに、豊かな色漆を駆使した大胆な意匠の作品を生み出した、讃岐漆芸を代表する作家であり、1955年には「彫漆」技法で重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された。本展は、音丸の生誕120周年を記念し、初期から晩年の作品まで約70点からその仕事を通覧する回顧展である。

起点としての 80 年代	11/3(土)～ 12/16(日)	38 日	現代のアートシーンの源流となっている 1980 年代の日本の現代美術を多角的に紹介する。当館のコレクションを核としつつ、80 年代美術批評で名を馳せた当館館長・篠原資明氏をアドバイザーに、日本の現代美術館のトップランナーである金沢 21 世紀美術館を中心にした共同企画。
やなぎみわ展	2/2(土)～ 3/24(日)	44 日	美術と演劇、その両極を往還することで生まれる、やなぎみわ(1967～)。本展は、旧作《マイ・グランドマザーズ》シリーズをはじめ、進行中の新作写真やモバイル・シアター・マシンを携えた、やなぎの約 10 年ぶりの個展である。高松で立ち上がり、前橋、福島、神奈川、静岡へ巡回する。
5 展覧会		185 日	

イ 開館 30 周年記念イベント

イベント名	開催予定日	場所等	内 容
高松市美術館開館 30 周年祝賀演奏会 「三輪眞弘による“愛の讃歌”」	7/14(土)	エントランスホール	日本の現代音楽界を代表する作曲家・三輪眞弘氏が、美術館開館 30 周年を寿ぐコンサートをプロデュース。伝統とテクノロジーが交錯するエキサイティングな音の空間がエントランスに出現。またサヌカイトを用いた新曲も披露。
高松市美術館開館 30 周年記念・高松丸亀町商店街振興組合連携事業 「かえっこフェスティバル」	8/11(土)	エントランスホール	「アニュアル vol. 07」出品作家の藤浩志氏が発案した、子どものたちの自主的な活動を生み出す「かえっこ」を商店街との連携により、エントランスホール等で開催。
アーティスト×市長×館長トークショー 「つながり・つなげる美術館を目指して」	8/11(土)	1 階講堂	創造都市を推進する大西市長と「アニュアル vol. 07」出品アーティストの藤浩志氏と篠原館長のトークショーにより、未来の美術館像が互いに交わされる。
井上涼ワークショップ&ミニコンサート	9/29(土) 9/30(日)	WS=講座室 コンサート =2階展覧会場	テレビ番組『びじゅチューン!』をきっかけに、子どもから大人まで幅広い人気を集めるアニメーション作家の井上涼氏。当館所蔵作品をテーマにしたワークショップを行い、翌日のコンサートで発表。
高松市美術館開館 30 周年記念・高松丸亀町商店街振興組合連携事業 「ハロウィンと芸術士と美術館!」(仮称)	10/28(日)	エントランスホール 他	高松市が推進する「芸術士」との協働により、商店街で賑わうハロウィン祭りとの連動したワークショップを美術館で開催。

記念講演会 「原田マハによる美術史小説のたのしみ」(仮称)	11/3(土)	1階講堂	アート小説というジャンルを切り開いた、ベストセラー作家の原田マハ氏。2005年、『カフーを待ちわびて』で作家でデビューし、2012年には『楽園のカンヴァス』で第25回山本周五郎賞を受賞するなど活躍中の彼女の記念講演会。
「収蔵品図録V」刊行	3月末		平成20年度以降に購入した作品や過去図録に未収録作品等を掲載し、国内外で評価の高い当館コレクションを「本」という媒体で普及するもの。

ウ 常設展

展覧会名	会 期	日 数	内 容
第1期	4/10(火)～ 6/24(日)	66日	常設1 かわる、かたち 常設2 素地で楽しむ漆
第2期	6/30(土)～ 9/24(日)	75日	常設1 181枚の記憶—高松市美術館特別展の歩み— 常設2 和とモダン—金工家・北原千鹿—
第3期	9/29(土)～ 12/24(月・祝)	75日	常設1[現代の美術] 私たちの生きる時代を感じさせる戦後日本の美術、また、これに関連のある20世紀以降の世界の美術を順次展示。 常設2[讃岐漆芸と金工] 玉楮象谷に始まる讃岐漆芸、北原千鹿を中心とする金工の流れを中心に展示。
第4期	1/8(火)～ 3/31(日)	70日	※3/16～3/31の期間は、常設展示室1において「第36回日本伝統漆芸展」を開催。
4期		286日	

エ 講演会等の開催

主催特別展の開催に併せて、展示のテーマに沿った記念講演会やエントランス・ミニコンサートなどを開催する。

オ 貸 館

美術団体、個人や小グループ等の作品発表の場として、一般展示室・企画展示室及び市民ギャラリー・講堂を提供する。

(2) 教育普及活動等

ア 美術講座

(ア) ワークショップ

地元講師や県外講師によるワークショップを随時開催する。

(イ) 子どものアトリエ

美術作家による連続の美術講座を開催し、子どもたちに学校の図画工作の授業とはまた違った環境での美術体験を提供する。

(ウ) アートで遊ぼう!

学芸員とともに特別展を素材に作品を「じっくり見る」鑑賞プログラムを行う。

(エ) こども+ (こどもアートスペース)

リニューアルオープンにより新設された「こども+(こどもアートスペース)」を活用し、誰もが気軽にアートを楽しむことができるプログラム「ふらっとアート」などを提供する。

(オ) 館長講座「まぶさび教室」

館長による講座を前期・後期で各5回開催する。

イ 施設の提供

美術館の講堂を講演会、コンサート等の会場に、講座室を創作活動の場として利用に供する。

ウ 美術館学習

美術館展覧会の鑑賞教育等学校活動分野への積極的な活用を図るために、サンクリスタル学習及び子ども未来館学習参加校のうち希望校を美術館でも受け入れる美術館学習を実施する。

(3) 美術館の日

多くの市民が集い、親しみ、にぎわう美術館となるよう、8月第1土曜日(8月4日)を「美術館の日」とし、観覧料の免除や親子で楽しめるイベントなどを実施する。

(4) 美術資料の収集・公開

美術品取得方針に基づき、美術館に収蔵する美術品の収集に努める。また、美術館の二次資料として美術図書および映像資料を継続的に収集するとともに、高松市収蔵品情報システムの活用等によりこれら収蔵資料の積極的な公開に努める。

(5) 美術館ボランティアの活動

市民の美術活動の支援と展覧会観覧者の利便を図るため、美術館ボランティア(c i v i)によるギャラリートークを実施するとともに、子どものアトリエなどのワークショップの補助を行う。

(6) 高松市美術館サポートショップ事業

商店街等周辺店舗と連携し、会期中の特別展有料観覧券の半券、又は有効期間中の定期観覧券(年間パスポート)を提示すると、参加店舗で割引などの特典を受けることができ、また、美術館との相互割引を行う「高松市美術館サポートショップ」事業を実施する。

(7) 自己評価システム

(公財)日本博物館協会の「博物館自己点検システム」を活用した美術館運営の自己評価について検討する。

3 高松市塩江美術館

(1) 展覧会

ア 企画展

展覧会名		会 期	日数	展 覧 会 の 内 容
1	大地の贈り物展	4/3(土)～ 5/6(日)	30 日	植物の持つ生命力や儂さ、花の形、色など様々な植物の魅力を暖かみのある木版画で表現した作品約 40 点を紹介。
2	富本七絵展 —情景の意志—	5/26(土)～ 7/1(日)	32 日	自然の風景をモチーフとして、風景の中の木々や草花から溢れる生命の循環を鮮やかな色彩で表現した作品約 30 点を紹介。
3	S t o r y —これまで そしてこれから—	7/7(土)～ 8/12(日)	32 日	本年度、開館 24 年を迎え施設の改修工事に前に、これまで 300 展を超える展覧会を開催してきた美術館の歩みを振り返り、これまで開催されてきた企画展出品作品やリーフレット等とともに約 100 点を紹介。

イ 常設展

熊野俊一作品や川島猛作品など収蔵品の中から、展示テーマを設け、年 3 回の展示替えにより紹介する。

展覧会名	会 期	日数	展 覧 会 の 内 容
平成 29 年度 第Ⅲ期 青と黒、ときどき赤	※12/23(金) ～4/15(日)	13 日	当館コレクションの中から、単色のみで表現された作品や色数少なく表現された作品のもつ魅力に注目して約 20 点を紹介。
平成 30 年度 第Ⅰ期 花と海—移ろいゆく表情—	4/21(土)～ 8/12(日)	98 日	画家たちが描く花や海の作品から、移りゆく季節や自然の美しさや表情を楽しんでいただきます。約 20 点を紹介。

※前年度開催分(日数区切り)

(2) 教育普及活動等

ア 教育普及活動等

陶芸教室、風鈴づくり教室に加えて、企画展に合わせたワークショップ等を開講する。

タイトル	開催月日	講 師	内 容
風鈴づくり教室	7/15(日) 7/16(月・祝)	貴志勉 (陶芸家)	陶土を使ったオリジナルの風鈴を制作。
陶芸教室	5/12(土) 5/19(土) 5/26(土) 6/2(土) 6/9(土) 6/23(土)	田淵太郎 (陶芸家)	全 6 回の日程で受講者を募り、基礎コースと経験者コースに分かれて陶芸作品を制作。

イ 芸術的催し物

企画展に関連したコンサートや公演を開催する。

ウ 貸館事業

美術団体、個人や小グループ等の作品発表の場として、企画展示室・ホールを提供する。

エ 美術館の日

多くの市民が美術館に親しみ、子供たちに豊かな心を育んでもらえるよう8月第1土曜日(8月4日)を美術館の日として、観覧料の免除や親子で楽しめるイベントなどを実施する。

(3) 美術館改修工事の実施

建物及び設備の更新等改修工事を実施する。

工事の実施に伴い、平成30年8月13日(月)～平成31年3月31日(日)まで休館予定。

4 平成30年度予算

(1) 歳入

(単位：千円)

区 分			30年度	29年度	対前年比
使用料及び手数料	使用料	美術館展覧会等観覧料	3,388	30,628	11.1%
		美術館開館30周年記念事業展覧会等観覧料	31,662	0	—
		美術館使用料	13,758	13,329	103.2%
	手数料	美術品等撮影許可手数料	28	28	100.0%
財産収入	財産運用収入	基金運用収入	3	2	150.0%
	財産売払収入	物品売払収入	2,469	1,425	173.3%
繰入金	基金繰入金	塩江美術館美術品等取得基金繰入金	0	550	—
諸収入	雑入	社会教育費収入	13,030	3,452	377.5%
市債	市債	美術館管理債	88,200	3,000	2940.0%
計			152,538	52,414	291.0%

(2) 歳出

(単位：千円)

区 分	30年度	29年度	対前年比
美術館運営費	28,544	26,089	109.4%
美術館管理費	193,895	108,283	179.1%
展覧会費	8,834	65,702	13.4%
美術教育普及費	1,505	1,351	111.4%
美術資料収集費	11,488	12,776	89.9%
塩江美術館美術品等取得基金積立金	3	2	150.0%
開館30周年記念事業費	72,326	627	11535.2%
計	316,595	214,830	147.4%